

特定非営利活動法人(NPO法人)「雁木組」(氏原睦子理事長)は十四日、広島市中心部を流れる京橋川沿いにある雁木群の見学会を開いた。太田川に残る歴史的建造物を身近に感じてもらおうと、初めて市民参加のフィールドワークを開いた。

市文化財団との共催。参加した四十二人は雁木組のスタッフと一緒に、稻荷大橋(中、南区)近くの雁木六カ所を歩いて見学。氏原理事長から雁木の歴史や役割についての説明を聞いた

雁木たどって歴史体感

京橋川で市民見学会



氏原理事長(左端)から雁木の説明を聞く参加者

ほか、川にある石積み護岸の様子についても学んだ。「近くに住んでいても雁木の参加した南区大須賀町のた」と興味を示していた。(山本祐司)